

サイコメトラーE I J I P s y c h o - m e t r e r 映児 (1997)

メディア TV

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

1997/01/11 ~ 1997/03/15

TV放映

土曜日

21:00~21:54

日本テレビ

【解説】

「サイコメトリーとは、物や人に触れることでそこに刻まれた過去の出来事や記憶の断片を読みとる、特殊能力である」（NAより）

左手で触れた物から過去を知ることのできる高校生・明日真映児は、犯罪心理プロファイリングを専門とする女刑事・志摩亮子にその能力を知られ、連続少女殺人事件の証拠品をサイコメトリーさせられる羽目になる。これを契機に、次々と起こる難事件へ様々な理由から協力していく映児の活躍を描いた同名コミック原作のサイコスリラー。

「土9枠」という言葉が用いられるまでになったこの時間枠特有の非日常的な設定や一風変わった演出は本作でも遺憾なく発揮され、中でも放電現象を連想させるサイコメトリーのビジュアルや、ハンドカメラを多用した臨場感あふれる画面の印象は強烈である。一方ひたすらダラダラとした映児達の日常や、知識はあるが実務経験に乏しい志摩の描写にはどこか気の抜けたような雰囲気を用いられ、アクティブなシーンとの間で好対照をなしている。

映児と志摩が必ずしも良好な関係にはない点もストーリーに緊迫感を与えており、志摩の心理学研究室時代の友人・沢木昇によって引き起こされる人間関係の崩壊と彼の暴走を描いた最終話でもこのギスギスした感覚が十分に生かされている。“サイコメトラーであること”をストーリーの要所要所で効果的に用いた脚本も見事。全10回。

【クレジット】

演出	堤幸彦 佐藤東弥 大谷太郎	Yukihiko Tsutsumi
チーフプロデューサー	小杉善信	
プロデューサー	樋山裕子 蒔田光治	
原作	安童夕馬 朝基まさし	
脚本	田子明弘 小原信治 大石哲也	
音楽	寺田創一 DJ KRUSH DJ Krush	
出演	松岡昌宏 大塚寧々 井ノ原快彦 永澤俊矢	明日真映児 志摩亮子 田宮章吉 羽根山警部

松本恵
小原裕貴
田辺誠一
長江英和
若松恵
三宅弘城

明日真恵美
葛西裕介
沢木晃